

令和7年度 韓国 養正高等学校との交流事業について

三重県立昴学園高等学校 国際交流係

今年度の交流事業は、8月に本校生徒が韓国養正高校を、11月には韓国養正高校の生徒が本校を訪問した。受入時期は、昨年同様に本校の文化祭が実施される11月4日(火)から8日(土)までの5日間とし、引率教員2名および生徒5名の訪問団を受け入れた。

11月4日(火) (1日目)

養正高校の皆さんは仁川国際空港発の大韓航空 KE741 便にて、定刻通り12時30分に中部国際空港に到着し、13時10分頃養正高校短期留学に参加した生徒3名と到着ゲートでお迎えをした。事前にアニメイトでの買い物や日本のラーメンを食べたいと希望を聞いていたので、合流後は大台町へ行く前に名古屋見学を実施した。栄パルコ前で下車し、昴学園生徒が養正高校生徒を案内することで交流を深めた。夕食は豚骨ラーメンを希望していたので一蘭で食事をした。食事後は寮の点呼に間に合うように昴学園へ移動した。



昴学園20時過ぎにきらら寮に到着し、舎監長、舎監が対応をした。養正高校生は日本の高校の寮生活を体験することを楽しみにしており、寮の点呼では一人ずつ自己紹介をしてもらった。本校生徒と初めての対面で、互いに緊張した様子だった。点呼後はチュータールームにて寮生活の説明を受け、シャワーを浴びて就寝となった。



11月5日(水) (2日目)

8時25分に昴生の案内で学校へ登校してもらった。校長室で学校長へ挨拶をした後は、学校施設の案内と学校近くの荻原橋まで散策し、大台町の美しい宮川と深い谷を見もらった。2時間目は3年生の日本史の授業に参加し「キンパとおにぎりの違い」というテーマで日本と韓国の文化についてグループに分かれて意見交換をした。3限目は2年生の化学の授業に参加し、ペットボトルのキャップを使ったキーホルダー作りを行った。どちらの授業も言葉はわからなくても英語やジェスチャー、アプリを使って一緒にグループワークを



し、笑顔あふれる交流ができた。昼食後に体育館で歓迎式を実施し、お互いが日本語と韓国語で挨拶のスピーチをした。昴学園は留学に参加した生徒がスピーチを翻訳し、通訳できたことはよい経験であった。

式典終了後は伊勢神宮とおかげ横丁にいった。小雨が舞う伊勢神宮の雰囲気やおかげ横丁の古い日本の街並みを見て、日本文化を感じてもらった。夕食はお寿司を希望していたので伊勢市内の回転寿司で夕食をとり、寮へ戻って一日の活動を終えた。



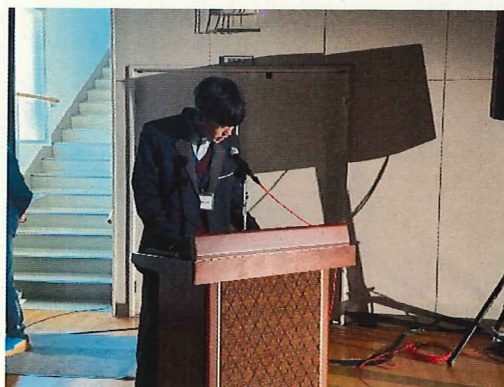
11月6日(木) (3日目)

この日は昴学園は30周年記念行事のため、午前中は昴学園の生徒は参加できず、教員2名で養正生徒、教員に大台町体験をおこなった。前日に川におりたいと希望があったが、昴学園周辺は谷が深いため川には降りられないことから、上流の清流茶屋周辺で川におりた。川の水の綺麗さに驚き、その水を飲む生徒もいた。石投げ等して楽しんだ後は、ダム湖へ移動しカヌー体験を行った。初めてのカヌーに怖がりながらも、みな楽しそうに漕いでいた。午後は昴学園生徒も合流し、津市にあるイオン津南店に行き、お菓子や漫画など各自でお土産を購入した。夕食は寮で済ませ、その後はチュータールームで寮生と交流会をおこなった。



11月7日(金) (4日目)

昴学園文化祭1日目。プログラムは体育館で発表がメインであった。ステージ発表として昴学園の留学参加生徒は8月の韓国留学の様子を動画として発表した。養正高校生徒は養正高校と韓国の文化についてパワーポイントで発表をおこなった。養正高校の生徒は流ちょうな日本語で発表を行ってくれたので、昴学園の生徒にも韓国について知る良い機会であった。女子生徒はK-POPのダンスを多く披露したので、養正生徒にも十分楽しめるイベントであった。



文化祭終了後は、茶道部にて茶道体験をおこなった。各自でお茶点で挑戦したが、茶筌をうまく動かさずに苦戦していたが、楽しそうであった。その後は奥伊勢フォレストピアに行き、温泉を体験してもらった。夕食は月壺という飲食店で、養正高校と昴学園の生徒のみで食事会を開催した。食事会の最後には昴学園生徒がイラストを描いたパーカーをプレゼントし、皆で思い思いのメッセージサインを書き、最後の交流を深めた。



11月8日(土) (5日目)

帰国日。朝体育館で送別会をおこなった。文化祭2日目はクラスごとに屋台を出すため、10時開始に向けて慌ただしい中、養正生徒のためにたこ焼きやポテト、アユなどを渡して別れを惜しんでいた。フライトが13時40分だったため、9時40分には学校を出発しなければならず、校門で大勢の生徒が最後の別れを惜しんでいた。ただ大勢の生徒がInstagramのアカウント交換をし、連絡をとっていたので、これからも交流は続いていくと期待する。高速道路安濃SAで土産購入をし、11時50分頃中部国際空港に到着した。出国手続きの際に手荷物で1名手間取っていたが、無事に解決し、皆元気に帰国の途についた。

